

第2回 井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会

会 議 録

日 時	令和4年10月26日(水) 午後7時～午後7時45分
場 所	井泉公民館 講堂
委 員	福島委員、川俣委員、澤田委員、蓮見委員、関根委員、野中委員、平野委員、福地委員、鳥海委員、藤間委員、金子委員、田口委員、宇都木委員、立花委員
事 務 局	細村学校教育部長、須永教育総務課長、今成学校教育課長、米花生涯学習課長、小林教育総務課総務係長、奥野教育総務課職員
会議の内容	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 各専門部会の進捗状況について</p> <p>(2) その他</p> <p>4 次回の会議について</p> <p>5 閉会</p>

会 議 録

1 開 会	司 会 (教育総務課係長)	第2回井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会を開会する。
2 あいさつ	委員長	<委員長あいさつ>
3 議事 (1) 各専門部会の進捗状況について	委員長 事務局 (教育総務課長)	<p>議事(1)各専門部会の進捗状況について、事務局から説明を求めた。</p> <p>各専門部会の進捗状況についてである。(資料1)各専門部会の進め方については、各専門部会の確認事項として、協議スケジュール案及び協議事項についての各校の現状等、専門部会委員の中で認識を共有した。</p> <p>協議事項として、協議が必要な事項の事務局案を提示するとともに、協議の参考とするため他市の事例を提示した。協議事項は、各委員が持ち帰って検討し、次回会議から協議をする。その際、委員から各自持ち帰って検討するにあたり、資料を公表して</p>

	委員長	意見・質問を求めた。 特になし。
	委員長	(2) 通学部会の進捗状況について、説明を求めた。
	事務局 (教育総務課奥野)	(2) 通学部会についてである。(資料1) 第1回会議を10月12日水曜日、三田ヶ谷公民館で開催した。 部会長、副部会長の選出を行い、互選の結果、部会長が三田ヶ谷小学校PTA会長の平野委員、副部会長が自治会連合会井泉支部北袋自治会長の関根委員と村君小学校PTA副会長の栗原委員に決定した。 スクールバスについての協議事項として、運行方法の事務局案を示し、各委員が持ち帰って検討して、次回以降の会議で決定することとした。 会議では、スクールバス決定までのスケジュール案とスクールバスは無料で運行されることを確認し、スクールバスの検討事項について事務局案を提示した。また、新しい学校の通学区域のスクールバス運行イメージ図や他市の事例をもとに意見交換を行った。バス利用基準の設定が、今後の課題となる。
	委員長	通学部会委員の補足説明を求めた。
	委員	第1回通学部会で、事務局からスクールバスの利用基準案が示され、村君小学校、三田ヶ谷小学校の児童を対象とするとされたが、運行イメージ図を見ると距離基準だけなら井泉小学校児童も一部該当する。朝早く、暗いうちに家を出て、通学している児童がいることが問題になっているので、村君小と三田ヶ谷小の児童だけでなく、柔軟に基準を設けたらどうかとの意見があった。

		<p>2 km圏内とか、逆に制限なしで全員バスに乗車可能とするなど、PTAや保護者との意見交換が必要である。</p> <p>自治会から、スクールバスを希望制にして、バス利用の児童と徒歩通学の児童が混在した場合、通学班が無くなる懸念があるとの意見があった。そのことも含めて、保護者の間で話し合うべきである。</p>
	委員長	<p>井泉の北袋地区が、2 km以上の地域に入っている。1 時間以上かけて通学をしていることで足腰が鍛えられるので、歩くことが良いかどうかについては、様々な考えがある。通学が心配だという保護者の意見等もある。それらの意見を伺い、どのように運行するかについては、十分検討して欲しい。</p>
	委員	<p>2 km以上の地域から通学している人数は、どのくらいか。</p>
	委員	<p>1 2、3人である。</p>
	委員	<p>北袋に関しては、南部幹線があり、横断歩道を渡るとしても藤下橋を渡らなくてはならない。2 kmの距離ではなく、通学に合わせた運用を検討いただきたい。</p>
	委員長	<p>(3) P T A部会、(4) 教育課程部会の進捗状況について、事務局の説明を求めた。</p>
	事務局 (生涯学習課長)	<p>(3) P T A部会についてである。(資料1) 第1回会議を10月19日水曜日に村君公民館で開催した。</p> <p>会長、副部会長の選出は、互選により部会長が井泉小学校P T A副会長の矢島委員、副部会長が三田ヶ谷小学校教頭のダイヤモンド委員と村君小学校P T A副会長の斎藤委員に決定した。</p> <p>P T Aについての協議事項では、P T A検討スケ</p>

		<p>ジュール案を確認し、各小学校のPTA総会資料をもとに、各PTAの組織や活動内容について現状の確認と意見交換を行った。</p> <p>PTAの検討事項については、組織、事業、会費、会則、役員選出方法の他、話し合いの中で多くの検討事項が出されたので、その内容を各自持ち帰り検討し、次回以降の会議で順次決定していくことになった。</p> <p>体操服については、体操服検討スケジュール案の確認及び現在の各学校の体操服のデザインと新体操服の作成時期等について確認した。</p> <p>体操服の検討事項について確認し、各委員が持ち帰り検討して、次回以降の会議で順次決定していくことになった。</p> <p>(4) 教育課程部会、事務部会についてである。</p> <p>教育課程部会、事務部会については、各学校の教職員で構成されている既存の組織を活用し、協議を進めていくこととなっている。現在、事務局において協議方法について調整中である。</p> <p>委員長 PTA専門部会委員から、補足説明を求めた。</p> <p>特になし。</p> <p>委員長 全体を通しての意見・質問を求めた。</p> <p>委員 先行して行田市で学校再編が行われている。インターネットを使って、行田市の学校再編を調べると、議事録や会議資料が掲載されている。各専門部会でもそれらを閲覧してもらおうと、会議の過程が分かり、井泉小・三田ヶ谷小・村君小の再編についての議論の参考になると思う。</p> <p>事務局 行田市の事例は参考になる。なお、再編成準備委員会や専門部会の議事録や資料は、随時公開してい</p>
	事務局 (生涯学習課長)	
	委員長	
	委員長	
	委員	
	事務局 (教育総務課長)	

5 閉会	委員長	<p>く予定で、現在準備中である。</p> <p>行田市の学校再編は30年前からスタートして、なかなか地域の理解を得られず、やっと最近になって進んだ。3校の再編成を3年間で進めることは大変厳しいと思うが、ここまで来た以上、進めていきたいと考えている。</p>
	委員	<p>各専門部会では第1回会議が終わったところだが、会議の時間設定について、ある部会では閉会が9時過ぎになったところもあった。終了時間の設定をお願いする。</p> <p>子どもたちのために集まっているので、様々な意見が出るのは分かるが、決まった時間内でやるのも一つの進め方である。</p>
	委員長	<p>3回の専門部会を開催したが、閉会が遅くなった会議はあったか。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>学校運営部会と通学部会の会議は午後8時15分頃に閉会した。PTA部会の会議の閉会は9時少し前だった。活発に意見交換した結果だが、終了時刻について、次回の会議では考慮していく。</p>
	委員長	<p>次回会議について、事務局からの説明を求めた。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>再編成準備委員会は、9月の第1回会議で決定した通り、第4水曜日の午後7時から井泉公民館で開催することになっている。</p> <p>次回会議は、各専門部会が12月に予定されていることから、編成準備委員会は来年の1月25日水曜日午後7時から、会場は井泉公民館が公民館まつりで使用できないため、村君公民館で開催する。</p>
	副委員長	<p>第2回 井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会を閉会とする。</p>

【配布資料】

資料1 井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会各専門部会の
進捗状況

各専門部会の配布資料一式